

# 社会・労働関係文献月録

・分類表は2005年12月号に掲載されています。  
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。  
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail 可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引させていただきます。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305  
 東京都町田市相原町4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2010.6.1～2010.7.31受け入れ分

(文献資料名)

(著者名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)  
 \*印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

## I 理論・一般

### 0. 総記

祖母と祖父の育児支援の特性	新道由記子	関西大学大学院人間科学	72	10.3
〈教室の物語〉を紡ぐ教師たちへ	佐藤 隆	クレスコ	109	10.4
「統計の品質」論におけるデータ品質構成要素の検討	伊藤陽一	経済志林 (法政大)	77-4	10.3
母集団把握の観点から見たビジネス・レジスターの意義について	森 博美	経済志林 (法政大)	77-4	10.3
ヨーロッパ統一生活時間調査 (HETUS) の動向と「社会生活基本調査」	水野谷武志	研究所報 (法政大)	39	10.1
*戦後の人権及び部落問題の研究		愛知人権ネット	B5.134	09
*官製クライシス	布施哲也	七つ森書館	B6.221	10.2
*企業の社会的責任	大島和夫	学習の友社	B6.191	10.3
*近代日本のエネルギーと企業活動	荻野喜弘編著	日本経済評論社	A5.274	10.3
*近代日本の植民地統治における国籍と戸籍	遠藤正敬	明石書店	A5.430	10.3
*友愛社会とは何か 富沢賢治	非営利・協同総合研究所いのちとくらし		A4.53	10.3
*外国人・民族的マイノリティ人権白書 2010	外国人権法連絡会編	明石書店	B6.256	10.4
*貨幣と賃労働の再定義	向井公敏	ミネルヴァ書房	A5.372	10.4
*現代の経済学入門	松石勝彦編著	同成社	B6.316	10.4
*最低所得保障	駒村康平編	岩波書店	B6.250	10.4
*ルールある経済って、なに？	大門実紀史	新日本出版社	B6.206	10.4
*「分かち合い」の経済学	神野直彦	岩波書店	B40.213	10.4
*〈私〉時代のデモクラシー	宇野重規	岩波書店	B40.219	10.4
*研究討論集会特別報告集 2010年5月		自由法曹団	A4.296	10.5

### 1. ジェンダー・フェミニズム・女性論

インドにおける女性の権利とジェンダーに基づく暴力	パメラ・シンングラ	国立女性教育会館研究ジャーナル	14	10.3
特集 女性の人権		国立女性教育会館研究ジャーナル	14	10.3
精神健康の側面から見たDV被害の実態と研究の課題 (小西聖子) ドメスティック・バイオレンス家庭に育つ子どもたち (森田ゆり) 女性差別撤廃条約 (林 陽子)				
日本における「シェルター運動」とは何か	小川真理子	ジェンダー研究	12	09.12
ベーシック・インカムとフェミニズム	別所良美	ジェンダー研究	12	09.12

*地域社会における女性と政治	大山七穂, 国広陽子	東海大学出版会	A5.232	10.4
<b>2. 労働論</b>				
労働からの解放は福音か	佐々野謙治	エコノミクス (九州産業大)	14-3	10.2
<b>3. 労使 (資) 関係論</b>				
最近における人事院勧告の動向と直面する問題	早川征一郎	経済志林 (法政大)	77-4	10.3
労使の信頼関係を揺るがすもの	飯田康夫	スタデイ	49-2	10.2
<b>5. 経営労務論</b>				
*キャリアで語る経営組織	稲葉祐之, 井上達彦, 鈴木竜太, 山下勝	有斐閣	B6.405	10.5
<b>6. 社会政策論</b>				
社会政策の課題	森 廣正	経済志林 (法政大)	77-4	10.3
*ヨーロッパ社会政策と共同体の再編	小野田摂子	世界思想社	A5.241	10.4
<b>7. 社会保障論</b>				
*ベーシックインカム	立岩真也, 齊藤拓	青土社	B6.348	10.4
<b>8. 社会福祉論</b>				
*自立の呪縛	渡辺 芳	新泉社	B6.413	10.2
*貧者の領域	西沢晃彦	河出書房新社	B6.220	10.2
*公開シンポジウム『ニーズ中心の福祉社会へ：当事者主催の次世代福祉戦略』 (上野千鶴子・中西正司編, 2008年)を読み解く	大沢真理編	東京大学社会科学研究所	B5.49	10.3
*福祉文化とは何か	河東田博, 日本福祉文化学会編集委員会編	明石書店	B6.287	10.3
*物語介護保険 上	大熊由紀子	岩波書店	B6.272	10.4
<b>10. 労働科学, 人間工学</b>				
労働調査研究の現在	呉学殊, 大木栄一, 坂爪洋美	日本労働研究雑誌	596	10.2/3
<b>11. 職業教育・訓練論</b>				
*成人キャリア発達に関する調査研究		労働政策研究・研修機構	A4.210	10.3
*ソーシャルワーク視点に基づく就労支援実践ハンドブック	日本社会福祉士会編	中央法規出版	B5.212	10.3
<b>II 労働問題</b>				
<b>20. 総記</b>				
事務労働概念の考察—先行研究を遡って	川口啓子	いのちとくらし研究所報	30	10.3
*新自由主義と労働	鈴木玲, 法政大学大原社会問題研究所編	御茶の水書房	A5.266	10.3
*現代労働問題分析	石井まこと, 兵頭淳史, 鬼丸朋子編著	法律文化社	A5.309	10.4
<b>21. 雇用・労働市場</b>				
失われた10年と日本企業の雇用調整行動	野田知彦, 平野大昌	経済分析	183	10.3
企業内労働市場の分化と分断	西村孝史, 金マリナ	徳島大学社会科学研究所	23	10.2
*雇用の多様化の変遷 2: 2003~2007		労働政策研究・研修機構	A4.305	10.3
<b>22. 労働条件</b>				
*これから「働き方」はどうなるのか	竹中平蔵, 南部靖之編	PHP研究所	B6.219	10.3
<b>26. パート・派遣労働</b>				
骨抜きにされた「派遣法改正」	小谷野毅 聞き手: 今野晴貴	POSSE	6	10.2
イギリスにおける派遣労働と2010年派遣労働者規則	有田謙司	季刊労働法	228	10.春季
非正規労働の増加と成果主義の導入	佐々木武夫	西南学院大学商学論集	56-3/4	10.3
厳しい雇用危機と新しい変化を解く (前編), (後編)	丸尾拓養	先見労務管理	1383, 1385	09.12.25, 10.1.25
非正規な怒り 職務主義と攻撃性 (7)~(10) (完)	大野正和	先見労務管理	1383~1386	09.12.25~10.2.10
雇用形態の多様化及び非正規従業員に関する研究の現状と課題	蔡芒錫, 廣石忠司	専修大学経営研究所報	181	09.9

非正規労働者の組織化と労働組合改革の方向	寺間誠治	労働法律旬報	1713	10.2.上旬
*非正規社員のキャリア形成		労働政策研究・研修機構	A4.199	10.3
<b>28. 女性労働</b>				
特集 格差是正に向けて	セーフティネットと均等待遇	女性労働研究	54	10.1
日本における雇用のセーフティネットの貧困（後藤道夫）国連・女性差別撤廃委員会へのオルタナティブ・レポート（越堂静子）性差別賃金に対する司法救済のあり方を問う（中野麻美，野崎光枝，本間節子，屋嘉比ふみ子，柚木康子 司会：中村ひろ子）				
研究ノート：イラン経済における女性参加	島 敏夫	福山大学経済学論集	34-2	09.10
*正社員をめざす子育て女性の再就職に関する実態調査研究報告書		神奈川県立かながわ女性センター	A4.82	10.3
*働く女性が拓く市場	日本経済新聞社・産業地域研究所編著	日本経済新聞出版社	A4.166	10.3
<b>30. 若年労働</b>				
若年者の就業と社会生活行動に関する実証分析	伊藤伸介	研究所報（法政大）	39	10.1
デンマークの若者支援（報告）（谷雅泰 三浦浩喜 青木真理）		地域創造（福島大）	21-2	10.2
*若者の就業への移行支援と我が国の社会的企業		労働政策研究・研修機構	A4.176	10.3
<b>31. 中高年労働</b>				
特集 70歳雇用時代の新たな雇用システムを考える		エルダー	32-3	10.3
雇用流動化時代の労働市場はどう変わるか（武藤泰明）七〇歳雇用時代に向けての賃金の考え方（幸田浩文） これからの職業訓練のあり方（田中萬年）これからの新たな雇用システムとは何か（濱口桂一郎）				
*中高年の失業体験と心理的援助	高橋美保著 下山晴彦監修	ミネルヴァ書房	A5.340	10.2
*定年退職者の働き方の選択		労働政策研究・研修機構	A4.119	10.3
<b>32. 障害者労働</b>				
*精神障害者の<働きたい>をかなえる	生活協同組合コープとうきょう，社会福祉法人JHC板橋会編 エンパワメント研究所（発売：筒井書房）		A5.205	10.1
<b>33. 外国人労働</b>				
台湾の外国人労働法制	早川智津子	季刊労働法	228	10.春季
移民受け入れ先進国となったスペインの移民政策と経済成長				
	中川 功	経済志林（法政大）	77-4	10.3
入管法改定および外国人研修制度見直しの意義と限界	村上英吾	経済志林（法政大）	77-4	10.3
外国人労働者を地域社会でどう受け入れていくのか（講演） （坂本 恵）				
介護・看護現場における外国人労働者のコミュニケーションに関する課題		地域創造（福島大）	21-2	10.2
	安留孝子	流通経済大学論集	44-3	09.11
*外国人の雇用実態を含む日本企業の雇用動向に関する調査		野村総合研究所	A4.326	09.3
*もっと知ろう！！わたしたちの隣人	加藤剛編	世界思想社	B6.278	10.3
<b>35. 労災，職業病，健康問題</b>				
過労死問題における妻の認識変容	池谷美衣子	ジェンダー研究	12	09.12
<b>36. ハラスメント</b>				
「酔っ払い防止法」の再評価とその限界	佐藤ゆかり	国立女性教育会館研究ジャーナル	14	10.3
*あんなパワハラこんなパワハラ	稲尾和泉	全国労働基準関係団体連合会	A5.101	10.2
<b>37. 勤労者意識</b>				
企業内ソーシャル・キャピタルの形成要因	西村孝史，金マリナ	徳島大学社会科学研究	23	10.2
新規参入者の就職活動プロセスに関する実証的研究	竹内倫和，竹内規彦	日本労働研究雑誌	596	10.2/3

### Ⅲ 労働運動

<b>40. 総記</b>				
非正規雇用者の活用実態と労働組合の対応	内藤直人	経済志林（法政大）	77-4	10.3
<b>41. 労働組合・運動論</b>				

特集	組合ができてよかった	ひろばユニオン	578	10.4
	「賞与ゼロ」撤回 感じた労組の力 (瓦井芳幸) 組合づくり加速 職場が変わった (森 一郎) 経営も理解 組合不在 20余年に幕 (岸山和博) 労組起つ 止めよう会社の独断 (志田 穰) 経営危機 組合結成し職場 守る (大坪浩二) 実った苦労 会社良くする組合に (濱中理行) パートも仲間 団結で安心職場を (宇都和 浩) 臨時職員「団結」 結成1年の歩み (江原博子)			
*	「地域協議会の組織と活動の現状」調査報告書	連合総合生活開発研究所	A4.146	10.4
52.	労働組合と政治			
	社団法人国際経済労働研究所主催第46回共同調査組合員政治意識総合調査報告			
	東正訓, 平野淳一, 楠綾子, 永石信	国際経済労働研究	998	10.3
53.	労働組合と社会問題, 社会運動			
	労働組合における男女平等参画のとりくみ	秋川恵里	社会主義	573 10.3
54.	労働者福祉・協同組合運動			
特集	福島県における協同組合間ネットワークの可能性 ふくしま大豆の会10年の取り組み	協同組合研究	28-1/2	09.7
	大豆生産の現場から (報告) (菊地洋一) 生協運動の現段階と新たな事業・組織展開 (報告) (根本 茂) 産 消連携と協同の力 (報告) (内池 崇) 「大豆の会」10年のあゆみとこれからの課題 (報告) (古川明男)			
特集	共済の課題と展望	協同組合研究	28-3	09.8
	協同組合共済の現状と展望 (報告) (吉田 均) 労働組合共済の現状と展望 (報告) (伊奈 勇) 新保険業法 による規制と自主共済のたたかい (報告) (齊藤義孝) 共済の課題と展望 (報告) (前川 寛)			
特集	社会運動の力が未来の希望を紡ぎ出す	社会運動	360	10.3
	ワーカーズの組織運営と社会保障 (報告者: 西山美代子, 岸田京子 まとめ: 濱本里美) 月刊『社会運動』 創刊30周年記念号 解題 (澤口隆志) 日本における社会的企業概念の受容と社会的企業研究の課題 (藤井敦 史)			
特集	今日の経済社会と大内学/経済・くらしの危機と生協の役割	生活協同組合研究	410	10.3
	大内経済学と今日の経済・社会 (神野直彦) 大内先生と農業・農政 (生源寺眞一) 進行する3つの危機にどの ように対応するのか (芳賀唯史) 大内力先生と農村社会学・生協 (蓮見音彦)			

#### IV 経営労務

60.	総記			
*	日本の経営とリーダーシップ	加藤靖慶	中京大学企業研究所	A5.283 10.1
61.	人事・労務管理			
	労働から見た中国的経営管理の変遷と展望	伊藤正一	経済学論究 (関西学院大)	63-3 09.12
*	国家公務員の新たな人事制度			
	新人事制度研究会編著 日本人事行政研究所監修	PM出版	A5.316	10.2
*	契約社員の人事管理	労働政策研究・研修機構	A4.80	10.3
*	中小企業の雇用管理と両立支援に関する調査結果 (2)	労働政策研究・研修機構	A4.269	10.3
62.	賃金管理			
	「賃金不払残業」と「職場の管理・働き方」・「労働時間管理」			
	能力主義下における職務給・能率給	大木栄一, 田口和雄	日本労働研究雑誌	596 10.2/3
		鈴木 誠	日本労働研究雑誌	596 10.2/3
64.	定年制, 退職金, 企業年金			
特集	年金運用理論の再構築に向けて	企業年金	367	10.3
	株式運用における国際分散投資について考える (中村明弘) ホームカントリー・バイアスの問題点とその解 消法は何か (座談会) (大海太郎 喜多幸之助 荒川三郎 山本卓 司会: 中村明弘)			
	今, 企業年金常務理事に求められているもの (鼎談)			
	(田川勝久 田坂康夫 浦田健一郎)	企業年金	368	10.4
	企業年金をめぐる最新判例動向と実務	上田憲一郎	労働法学研究会報	2473 10.3.15
66.	教育・訓練			

特集 「気づき」が人を育てる	人材教育	255	10.3
直接経験の場をつくるのがイノベーションにつながる気づきを生む（野中郁次郎）痛みを伴う本音の議論が気づきを促し、組織を変える（三輪建二）皆が腑に落ちる“思い”を共有することが個人と組織に気づきを促す（内山研一）			
特集 会社の教育力	労働の科学	65-4	10.4
「ものづくりカイゼン道場（基礎編）」企画のねらい（松本英治）ものづくり現場を担う人材の発掘・育成（堀安吉城）企業で人を育てる（八幡成美）企業内での人材の教育・育成を考える（大堀豊，安福慎一）			
*中小企業経営者団体による人材育成・能力開発	労働政策研究・研修機構	A4.87	10.3
*中小サービス業における人材育成・能力開発	労働政策研究・研修機構	A4.293	10.3
*働くことと学ぶこと	佐藤博樹編著 ミネルヴァ書房	B6.238	10.3

## V 労働・社会政策

## 70. 総記

持続可能な開発のための教育（ESD）と環境政策	坂井宏光	九州国際大学教養研究	16-1	09.7
特集 環境制約・人口減少下のコミュニティ形成に向けて		公共研究（千葉大）	6-1	10.3
環境制約・人口減少下でのコミュニティ形成（倉阪秀史）持続可能な福祉コミュニティ（広井良典）コミュニティを空間的に取り戻す（岡部明子）景観と環境の質の評価と都市計画（宮脇 勝）				
自治的道州制構想の新たな動向と民主党主導権下での可能性				
	山本佐門	開発論集（北海学園大）	85	10.3
道州制特別区域法制定後の道州制特別区域	佐藤克廣	開発論集（北海学園大）	85	10.3
雇用危機と労働者住宅—何が問題であったのか	石田 真	季刊労働法	228	10.春季
地域連携を主導するビジネスシステム：新潟県燕市「磨き屋シンジケート」の事例分析				
	宮本琢也	久留米大学商学研究	15-3	10.1
地方空港再生策としての複数一括運営	野村宗訓	経済学論究（関西学院大）	63-3	09.12
EUによる都市政策“URBAN Community Initiative”の実態				
	山本健兒	経済志林（法政大）	77-4	10.3
特集 地域でがんばる協会会員 元気のでる保険医協会をめざして		月刊保団連	1023	10.3
地域医療再生の要となる医科診療所のこれから（竹崎三立）さらなる有床診療所の役割強化へ向けて（安藤元博）新しい情勢の中で考える地域医療の再生（長友薫輝）				
貧困・格差の広がり日本と日本の経済危機をどう克服するか（講演）				
	（山家悠紀夫）	国公労調査時報	568	10.4
「江別小麦めん」が紡ぐ地域連携	湯川恵子	産研論集（札幌大）	39	10.2
特集 これからの地方自治を考えるにあたって		社会主義	573	10.3
「地域主権」改革はどこへ？（中島章夫）福祉社会と「地方主権」（広田貞治）				
子どもビジョンと地域主権	棕野美智子	週刊社会保障	2569	10.3.1
特集 住宅政策を考える		賃金と社会保障	1509	10.3.上旬
路上から見た「公設派遣村」（稲葉 剛）住宅政策の変容と現在（平山洋介）				
貧困の現場—社会的排除から社会的連帯へ	東海林智	北海道自治研究	494	10.3
*労働市場のセーフティネット				
	濱口桂一郎解説	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構	A4.92 10.3

## 71. 雇用・労働市場政策

検証・民主党政権の雇用対策—緊急支援と雇用創造	松丸和夫	POSSE	6	10.2
「身近な公共事業」への転換で、新しい雇用をつくれ	保坂展人	POSSE	6	10.2
ドイツの労働市場とハルツ改革	保住敏彦	愛知大学国際問題研究所紀要	135	10.3
日本型企業システムの変容と雇用・再論	磯谷明徳	経済学研究（九州大）	76-4	09.12
特集 経済危機下の欧州における雇用対策と社会的セーフティネット		世界の労働	60-2	10.2
課題は社会的弱者の保護（ベラ・グラスナー，シモン・ボーゼンバーク）労働市場政策は、柔軟性を重視（スティーブン・ダエスリール）ドイツにおける雇用対策と社会的セーフティネット（スザンネ・ホフマン，				

フレッド・シュナイダー, クラウス・グンター, トーマス・ケッセル) 危機脱出の鍵は, 雇用維持 (ピアンカ・コール, ヨハネス・ヤコブ, ウォルフガング・ルッターバッハ) 時短勤務は, 使用者側にもメリット (レナート・ダグラス, トーマス・グンサー, マルチン・エクスタイン) 欧州諸国の雇用対策の現状 (レナート・ジャンセン)				
*ワーク・ライフ・バランス比較法研究<中間報告書>	労働政策研究・研修機構	A4.206	10.3	
<b>74. 安全衛生政策</b>				
*安衛法便覧 I~Ⅲ 平成22年度版	労働調査会	B6.2813~B6.1764	10.5	
<b>75. 職業教育・訓練政策</b>				
特集 日本とアメリカのキャリア教育最前線学校・地域・産業界をいかにつなぐか	ビジネス・レーパー・トレンド	420	10.3	
学校段階の若者のキャリア形成支援とキャリア発達 職場体験学習の効果測定 (下村英雄) 日本と米国におけるキャリア教育: 学校と仕事をつなぐ (講演) (ヤギ・ダリル・タキゾウ) わが国のキャリア教育の現状とこれから (講演) (三村隆男)				
*職業相談の改善を目的とした地方研修プログラム・教材の開発と効果	労働政策研究・研修機構	A4.237	10.4	
<b>76. 社会保障政策</b>				
組合健保と医療保険制度改革について	澤野孝一郎	オイコノミカ (名古屋市立大)	46-2	09.11
持続可能な生活保障の戦略は, アクティベーションしかない				
	宮本太郎 聞き手: 坂倉昇平	POSSE	6	10.2
貧困を生まない社会保障を	唐鎌直義 聞き手: POSSE編集部	POSSE	6	10.2
特集 後期高齢者医療制度は廃止しかない		議会と自治体	144	10.4
「差別医療はいますぐやめて!」全国でひろがる運動 (梅津邦夫)		後期医療制度を即時廃止し, 安心できる医療制度へ (谷本 諭)		
医療事故被害者救済制度のメカニズム	我妻 学	いのちとくらし研究所報	30	10.3
「療養の給付」の外堀	後藤道夫	いのちとくらし研究所報	30	10.3
長寿・高齢化と年金改革	村田美希	追手門経済・経営研究	17	10.3
介護士と看護師の関係に関する国際比較	松本勝明	介護保険情報	10-12	10.3
高齢者医療費の地域差を保険料にいかん反映させるか	小松秀和	経済論叢 (京都大)	182-1	08.7
子どもの貧困と社会保障制度の課題 (講演) (阿部 彩)		月刊福祉	92-14	09.12
転換期の社会保障・福祉政策 (講演) (権丈善一)		月刊福祉	92-14	09.12
地方・へき地における医療の課題およびその背景と, その対策に関する提言				
	長 純一	月刊福祉	93-6	10.4
「労働時間選択の自由」とワーク・ライフ・バランス	権丈英子	月刊福祉	93-6	10.4
特集 社会保障のパラダイムシフトを読む		健康保険	64-3	10.3
社会保障の「自己崩壊性」とその克服策 (小塩隆士) 高齢者医療制度の再構築に向けて (藤本健太郎)				
介護保険制度下における在宅療養者の生命予後に関連する要因				
	倉澤高志	厚生指標	57-2	10.2
北海道内の産婦人科および小児科医師数の減少が死亡率に及ぼす影響				
	中木良彦, 西條泰明, 伊藤俊弘他	厚生指標	57-2	10.2
待ったなしのワクチン政策 (下)	川淵孝一, ポール・タルコット	社会保険旬報	2414	10.2.11
卒後医師臨床研修制度の見直しは間違っている	岩崎 榮	社会保険旬報	2415	10.2.21
社会保障のネオパラダイムを求めて (25), (26)				
	ネオパラダイム研究会	社会保険旬報	2416, 2417	10.3.1, 10.3.11
地方の時代の医療経営論 (上)~(下)	西田在賢	社会保険旬報	2416, 2417	10.3.1, 10.3.11
ケベックにおけるプライマリケアの新しい実践事例				
	松田晋哉, 藤森研司	社会保険旬報	2417	10.3.11
行政・医療機関・住民三者が協力・努力しながら地域医療を守ろう				
	大城 忠	社会保障	429	10.春

特集 後期高齢者医療制度廃止	すみやかな廃止を求めて	社会保障	429	10.春
保険料年平均2621円引き下げに(加川義光) 高齢者の命を縮める短期証交付(寺越博之) 廃止への一点共闘(佐々木滋) なぜ、即時廃止なのか(学習シナリオ)(畑奈緒美)				
後期高齢者医療を考える	藤田伍一	週刊社会保障	2567	10.2.15
社会保障の潜在的窮状化	石田重森	週刊社会保障	2567	10.2.15
組合方式における公平と連帯	土田武史	週刊社会保障	2568	10.2.22
ワーク・ライフ・バランスとワーク・シェアリング	荒巻英司	週刊社会保障	2569	10.3.1
今期診療報酬改定を見る	大道久	週刊社会保障	2570	10.3.8
出生率回復・女性就業・労働市場改革	丸尾直美	週刊社会保障	2570	10.3.8
特集 無料低額宿泊所問題をどう見るか		賃金と社会保障	1507	10.2.上旬
愛知県岡崎市の無料低額宿泊所問題(船崎まみ) 無届・無料低額宿泊所の問題に対する関西の実情と考察(普門大輔)				
特集 平成22年度障害保健福祉関係予算		ノーマライゼーション	30-3	10.3
平成22年度予算案からみる障害者施策(小澤 温) 制度改革にふさわしい予算の根本的な組み替えを(臼井久実子) 子どもの「権利」「最善の利益」を根本に据えた障害児施策の整備と展望を(河合隆平) 地域で暮らしていくための施策は進んでいるのか(志賀象二)				
難病ALS患者をとりまく療養環境の変遷	小林明子	福井県立大学論集	34	10.2
*年金改革と積極的社会保障政策 第2版	権丈善一, 権丈英子	慶応義塾大学出版会	A5.364	09.8
*調査研究報告資料 2007	国立社会保障・人口問題研究所		A4.218	10.3
<b>77. 社会福祉政策</b>				
ベトナムの医療・看護・介護は今—私たちの学ぶことは				
	藤本文朗, 渋谷光美, 関山美子	いのちとくらし研究所報	30	10.3
「介護予防・地域包括ケア・保健師への期待」(座談会)				
	(鈴木木の実 安野怜子 高杉春代 田中甲子)	介護保険情報	10-12	10.3
フィンランドにおける高齢者福祉の変化(1990-2006)	横山純一	開発論集(北海学園大)	85	10.3
新しいセーフティネット(シンポジウム)				
(シンポジスト: 武川正吾 大迫正晴 大塩孝江 コーディネーター: 酒井喜正 月刊福祉)				
地域福祉の推進など(講演)(坂本耕一)		月刊福祉	92-14	09.12
特集 地域における社会福祉法人の役割		月刊福祉	93-6	10.4
地方の時代, 社会福祉法人の存在意義(関川芳孝) 多世代が集う「まちづくり」(社会福祉法人泰清会) 地域とともに社会参加を(社会福祉法人光友会) 社会福祉法人だからこその使命とは(座談会)(猪熊律子 磯彰格 堤修三 司会: 久木元司)				
介護保険施設の介護職員における介護時間の評価	國定美香	厚生指標	57-2	10.2
介護保険に基づく平均自立期間の算定方法の適切性に関する調査	世古留美, 川戸美由紀, 橋本修二他	厚生指標	57-2	10.2
社会に居場所を失う高齢者	安留孝子	週刊社会保障	2568	10.2.22
特集 介護労働のいま		女性労働研究	54	10.1
分断される介護職の実態と連帯の可能性(二木 泉) 介護労働からみえること(田中かず子) 国家のはざまの外国人ケア労働者(吉岡なみ子, 定松文, 小ヶ谷千穂)				
特集 新しい総合リハビリテーションに向けて		ノーマライゼーション	30-2	10.2
総合リハビリテーションを求めて(上田 敏) 新しい総合リハビリテーションに向けて(松矢勝宏) 総合リハにおける職リハとその課題(松井亮輔) 医療分野における「総合リハビリテーション」の実現(伊藤利之) 総合リハにおける工学分野の課題(山内 繁)				
中国における社会福祉の地域格差	李 鳳月	広島大学経済学研究	27	10.2
フィジーにおける障害者支援としてのCBRプログラム	小林明子	福井県立大学論集	34	10.2
若年認知症の人への移動支援	杉原久仁子	桃山学院大学社会学論集	43-2	10.2
<b>78. 労働法</b>				
介護事故と介護事業者の法的責任	阿部未央	季刊労働法	228	10.春季

特集 介護労働と法の現在	季刊労働法	228	10.春季
派遣労働者・有償ボランティアと介護労働（大場敏彦）介護労働者の雇用と能力開発をめぐる課題（皆川宏之）介護事業の規制緩和と介護労働の法的課題（林 和彦）			
雇用改革の失敗と労働法（2）	手塚和彰	季刊労働法	228 10.春季
「労働組合法上の労働者」は何のための概念か	土田道夫	季刊労働法	228 10.春季
労働者派遣法改正の動向と今後の課題	濱口桂一郎	季刊労働法	228 10.春季
下請代金支払遅延等防止法の一部改正とその運用	相田利雄	経済志林（法政大）	77-4 10.3
石綿関連疾患患者による退職後の団交要求と「雇用する労働者」性	土田道夫	中央労働時報	1113 10.3
イニシアチブ2009 労働法改革のグランドデザイン	水町勇一郎	労働法学会報	2472 10.3.1
改正育児介護休業法の解説	衣笠葉子	労働法学会報	2472 10.3.1
*労働者社会保障実務から現代法を考える	瀬谷卓美, 位田央編	成文堂	A5.122 10.3
*働く女性と労働法 2010年版	東京都産業労働局雇用就業部労働環境課		A5.211 10.6
<b>79. 労働判例</b>			
医師の宿日直勤務の断続的労働該当性と宅直勤務の労働時間性	梶川敦子	季刊労働法	228 10.春季
技能実習生の受入れ機関による管理費の賃金控除・徴収と解雇の違法性	早川智津子	季刊労働法	228 10.春季
昭和観光（代表取締役ら・割増賃金支払）事件	浅野高宏	季刊労働法	228 10.春季
特集 注目分野別の判例動向		季刊労働法	228 10.春季
配転・降格をめぐる最近の判例動向（新谷真人）近年における男女差別賃金に関する注目判例の動向（山田省三）期間途中の労働契約解除と賃金（坂本宏志）			
訴訟勝利＝障害者自立支援法「憲法違反の証し」合意文書獲得！	藤岡 毅	賃金と社会保障	1508 10.2.下旬
混合診療をめぐる二つの判決について	平井哲史	賃金と社会保障	1507 10.2.下旬
教育訓練費用返還をめぐる普通取引約款規制の労働法への適用	高橋賢司	労働法律旬報	1714 10.2.下旬
知的障害をとまなう自閉症を有する労働者の自殺についての予見可能性	大場敏彦	労働法律旬報	1714 10.2.下旬
特集 松下PDP事件・最高裁判決を受けて		労働法律旬報	1714 10.2.下旬
違法な労務供給先の雇用責任を免責し司法救済を不法行為に限定した最高裁判決（豊川義明, 村田浩治, 中筋利朗, 大西克彦, 奥田真吾, 中平史）松下PDP事件・最高裁判決の批判的検討（萬井隆令）			
特集 京都市女性協会囑託員賃金差別事件		労働法律旬報	1713 10.2.下旬
雇用・就業形態による賃金格差の違法性（奥田香子）「同一（価値）労働」の認定のあり方（中村和雄）			
事業所閉鎖による解雇とグループ企業内の別事業所における新規労働契約の成立判断	紺屋博昭	労働法律旬報	1713 10.2.下旬
<b>80. 労働委員会</b>			
韓国労働委員会について（講演）（呉 学殊）		月刊労委労協	647 10.3
審査の現場から	六本木陽	中央労働時報	1113 10.3
*宮崎県労働委員会年報 平成21年版		宮崎県労働委員会事務局	A4.124 10
<b>VI 世界労働</b>			
<b>91. アジア</b>			
*韓国の経営と労働	禹宗杭編著	日本経済評論社	A5.314 10.3
*中国における日系企業の発展と国有企業経験者の役割	戴 秋娟	東京大学社会科学研究所	B5.242 10.3
*グローバル化の中のアジアの児童労働	香川孝三	明石書店	A5.238 10.4
<b>93. ヨーロッパ</b>			



*雇用・失業指標と不安定就業の研究	岩井 浩	関西大学出版部	A5.315	10.3
<b>99. ILO, 国際機関</b>				
特集 経済金融危機と雇用問題		大原社会問題研究所雑誌	618	10.4
政府の立場から(星田淳也) 労働者の立場から(弘岡建史) 使用者の立場から(高澤滝夫) 2009年のILO総会について(長谷川真一) 経済危機と日本の雇用問題(樋口美雄) 危機からの回復: グローバル・ジョブズ・パクト(ダンカン・キャンベル)				
公務員の労働基本権の国際基準はなにか	筒井晴彦	前衛	855	10.4
*働くルールの国際比較	筒井晴彦	学習の友社	A5.159	10.3
<b>Ⅶ 歴 史</b>				
<b>100. 総 記</b>				
*誰もが人間らしく生きられる世界をめざして	石田 雄	アジュール・プロダクション(発行: 唯学書房)	B6.219	10.2
*梅毒からエイズへ	山本俊一	朝倉書店	A5.176	10.2
*解明・昭和史	筒井清忠編	朝日新聞出版	B6.278	10.4
*狭山事件の真実	鎌田 慧	岩波書店	A6.487	10.4
*中国侵略の証言者たち	岡部牧夫, 荻野富士夫, 吉田裕編	岩波書店	B40.202	10.4
*ノーマ・フィールドは語る	ノーマ・フィールド著 岩崎稔, 成田龍一聞き手	岩波書店	A5.63	10.4
<b>101. 生活・労働史(日本)</b>				
近江商人吉村儀兵衛家の雇用形態(1)~(2)	上村雅洋	経済理論(和歌山大)	353, 354	10.1, 10.3
片倉製糸の蚕種生産体制の構築	高梨健司	社会科学年報(専修大)	44	10.3
終戦直後における賃金制度の変動	梅崎修, 南雲智英	日本労働研究雑誌	596	10.2/3
*「夕張調査」資料集成	札幌学院大学SORDデータアーカイブ		A4.270	09.12
*1972青春軍艦島	大橋 弘	新宿書房	A5.1冊	10.3
*激動期の労使関係	青木宏之, 梅崎修, 中村尚史編	東京大学社会科学研究所	B5.155	10.3
*現場管理の世界	青木宏之編	東京大学社会科学研究所	B5.132	10.3
<b>102. 生活・労働史(外国・国際)</b>				
アメリカにおける家事労働の歴史文献をたどる(7)	森 杲	産研論集(札幌大)	39	10.2
<b>103. ジェンダー・フェミニズム・女性史(日本)</b>				
*時代を生きた女たち	総合女性史研究会編	朝日新聞出版	B6.390	10.4
<b>105. 社会事業・慈善事業史</b>				
*倉敷さつき会と若竹の園	溝手美津枝編	若竹の園	28cm.243	10.5
<b>108. 労働運動史(日本)</b>				
2000年代の山形県における全通労働運動(5)	岩本由輝	東北学院大学経済学論集	173	10.3
60年安保闘争の歴史的意義と労働運動	山田敬男	国公労調査時報	568	10.4
*ジェンダーでみる日教組の30年	河上婦志子	神奈川大学教育課程研究室	B5.5-22	06.3
*組合潰しと闘いぬいた労働者たち	化学産業複数組合連絡会議編著	アットワークス	A5.419	10.2
*メーデーの歴史	杉浦正男, 西村直樹	学習の友社	B6.207	10.3
*労働法制改悪の根源を撃つ	小川町企画編	スペース伽耶	B6.310	10.4
<b>110. 社会主義運動史(日本)</b>				
*浅沼稻次郎とその時代		早稲田大学大学史資料センター	A5.12	10.3
<b>111. 社会主義運動史(外国・国際)</b>				
*いま社会主義を考える	メトロポリタン史学会編	桜井書店	B6.260	10.3
<b>112. 諸社会運動史</b>				
戦後後期の国立公園制度の整備・拡充(8)	村串仁三郎	経済志林(法政大)	77-4	10.3
*鈴木明遺稿集		鈴木明遺稿集刊行会	A5.531	10.1